



きょうそうきょく  
**協奏曲**  
～コンチェルト～

協・競・響

★「郷土学習」学級発表

総合的な学習の時間では、5月から「郷土学習」に取り組んでいます。各学級、専門班ごとに、鹿児島の「歴史」「文化」「自然」「観光」の4コースに分かれ、自分たちで調べたことをパソコンのプレゼンテーションソフトを使ってまとめたり、壁新聞やリーフレットを作ったりしました。その学習の成果を9/25(水)に各学級で発表しましたが、ただまとめたことを口頭で発表するだけでなく、クイズ形式にしたり、方言劇を披露したりと、発表方法も工夫されており、とてもわかりやすく興味をひきつけるものでした。



11/1(金)に行われる、文化祭での学年総合演劇がこの「郷土学習」の集大成となります。演劇、裏方、映像、踊り、展示などのコースに分かれ、10月から学年全体で練習や準備に取り組んでいく予定です。短い練習時間ではありますが、赤学年全員で協力して素晴らしい作品にしていきたいと思います。



想いを紡ぐ物語  
～伝統工芸の世界～



★教育実習終了

9/5(木)から15日間に渡って行われた教育実習(主免)が終わりました。他の中学校と比べて、58名という非常に多くの実習生を受け入れているのは、鹿児島大学教育学部代用附属中学校という本校の特色であり役割の一つでもあります。

大学とは全く違う環境の中で、最初は緊張も見られた実習生が、みなさんと授業や給食、体育大会の練習など共に時間を過ごすことで、徐々に先生の顔に変わっていきました。年齢が近いこともあり、休み時間などいろいろな話で盛り上がっている様子も見られましたね。

最終日である9/27(金)に各学級でお別れ会が行われました。生徒のみなさんと実習生との色紙の交換、実習生からのあいさつなど、涙あり笑いありで、短いながら思い出深い時間になったようです。「伊敷中で実習ができてよかった。教師になりたいという気持ちが更に強くなりました！」と話してくれた実習生もいました。大学に戻っても、ここでの経験を生かして、更に頑張ってくださいね。

